

# 広域災害・救急医療情報システム (EMIS (Emergency Medical Information System) ) 機能拡充の対応状況について

株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ

# 背景・経緯

EMISは、発災時における医療機関が必要とする支援情報を迅速に収集することを目的の一つとしているが、平成30年7月豪雨、台風第21号、平成30年北海道胆振東部地震において、これまで指摘されていた課題に加え、新たに課題が顕在化した。

これを受けて、第8回救急・災害医療提供体制等の在り方に関する検討会（平成30年9月27日）において、対応策をご議論いただいた結果、EMISの情報収集体制を強化するための機能拡充を実施することとなった。

# 機能拡充 概要

第8回救急・災害医療提供体制等の在り方に関する検討会（平成30年9月27日）「資料1」より

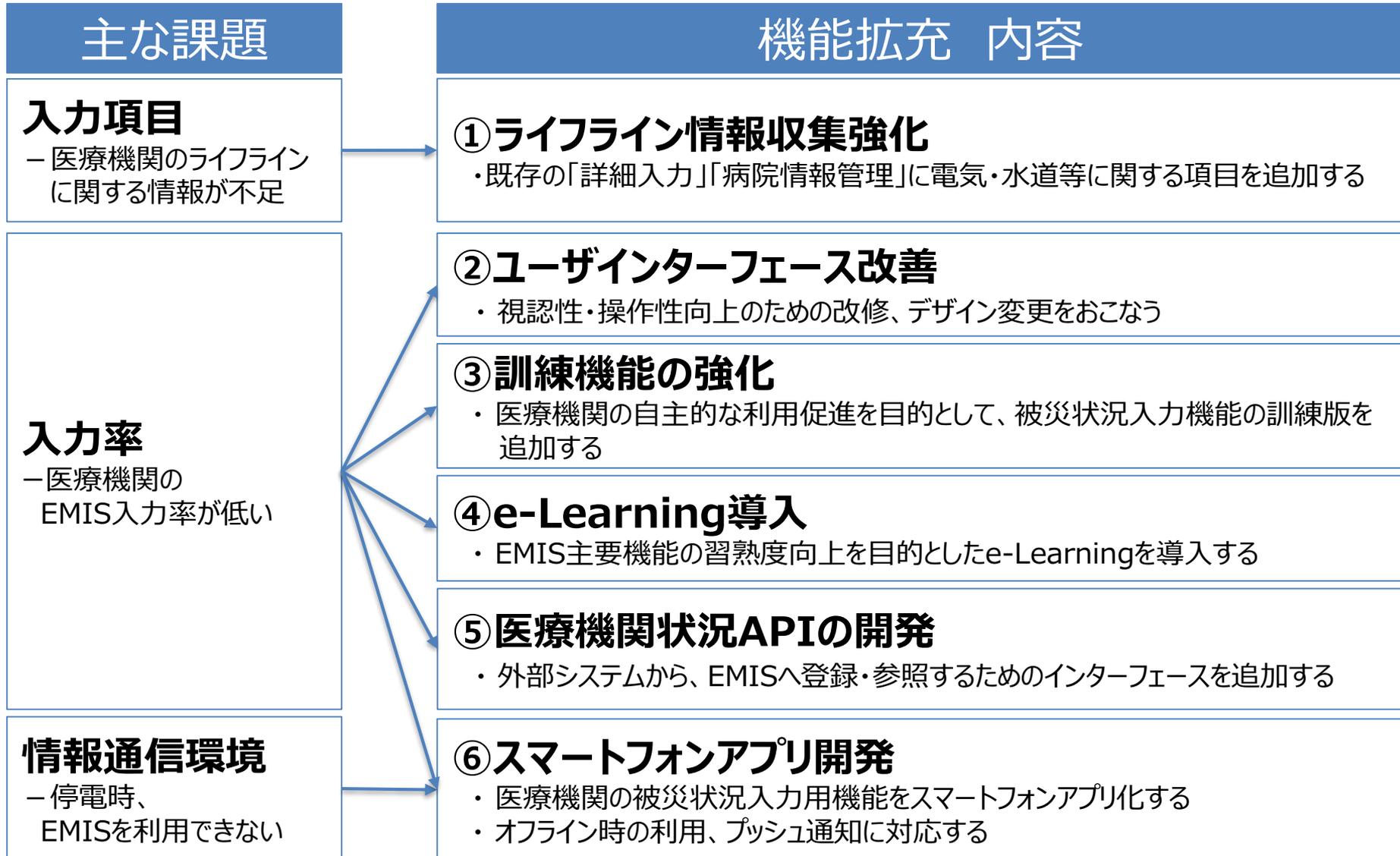
## 課題と対応案の整理

	これまで指摘されていた課題	平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震で新たに顕在化した課題	対応策（案）
登録機関（網羅性）	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての病院の登録が推奨されているが、まだ未登録の病院がある。（H30.4登録率 93%）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期の停電が想定されたため、病院のみならず有床診療所や無床の透析診療所、在宅療養支援診療所の情報収集も必要となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録基準を設け、ライフラインの途絶が生命の危険に直結する患者を受け入れる病院や診療所の登録を義務化（登録のインセンティブ検討）</li> </ul>
入力率	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関において発災後に自病院の被災状況を自ら入力しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集のため、電話やDMATや保健所職員等が直接現地に赴き確認するなどの全数調査を余儀なくされた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作性やデザインの改善</li> <li>入力を促すプッシュ型システムやアプリの開発</li> <li>e-learningを用いた研修プログラムの開発</li> <li>訓練モードの設定</li> </ul>
入力項目		<ul style="list-style-type: none"> <li>長期間の断水や停電の際の医療機関の支援に必要な情報が不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平時から入力する基礎情報項目（貯水槽や自家発電機の有無、容量、燃料種別等）と被災時に入力する情報項目（残量や何時間もつか等）の追加</li> </ul>
情報通信環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信環境が悪い野外でも操作しやすい設定が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電でパソコン等が使えない又は固定回線が不通であっても入力や閲覧可能な環境が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電時やオフラインでも使えるスマートフォンアプリの開発</li> </ul>

**EMIS機能拡充で対応する範囲**

# 機能拡充 概要

EMISの医療機関情報に係る機能を対象に、以下の機能拡充を行う。





# 【入力項目】 ライフライン情報収集強化

従来の項目に加えて追加する項目案は以下の通り。

情報区分	追加項目
<p><b>【基本情報管理項目】</b> 平時に入力する 医療機関の施設情報項目</p>	<p><b>①電気、水道などライフラインに関わる施設情報項目</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・施設用水</li><li>・電気関連情報</li><li>・自家発電</li><li>・コージェネレーションシステム関連情報</li><li>・エレベーター関連情報</li><li>・医療機器等の保有状況</li></ul> <p><b>②指定区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・災害拠点精神科病院 指定有無</li><li>・周産期母子医療センター指定有無</li><li>・診療所区分（有床、無床、歯科、その他（助産院、助産所））</li></ul>
<p><b>【被災状況入力項目】</b> 発災後に 随時更新が必要な情報項目</p>	<p><b>①ライフライン状況に関わる情報項目</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・寝台用エレベーターの稼働状況</li></ul> <p><b>②施設状況に関わる情報項目</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・火災状況、浸水状況</li></ul>

# 【情報通信環境】 スマートフォンアプリ開発

## 緊急時入力機能

〇〇病院  
2019/06/24 18:04 更新

--- 倒壊状況 ---

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ

有 無

--- ライフライン・サブライ状況 --- ⓘ

🔌 電気供給

有 無

💧 水供給

無 有

🏥 医療ガス

不足 充足

📦 医薬品・衛生資器材

登録

## 詳細入力機能

建物状況	ライフライン	医療機関の機能	現在の患者数	要転送患者数
受入可能患者数	外来受付	職員数	その他	

〇〇病院  
2019/06/24 18:04 更新

--- 施設の倒壊、または倒壊の恐れ ---

6月24日(月) 10:04 ⓘ

入院病棟

有 無

救急外来

有 無

一般外来

有 無

登録

※上記画面イメージは検討中のものですので、サービス開始時に実際にご提供する画面は上記とは異なる可能性があることを予めご了承ください。